

富山高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	環日本海諸国語Ⅳ(中国語)	
科目基礎情報							
科目番号	0061		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	国際ビジネス学科		対象学年		2		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	郁文堂「中国語入門アタック25」						
担当教員	星野 朱美,陶 佳						
到達目標							
(1)初級レベル会話を習得する。 (2)簡単な会話を聞き取れ、一言応対ができる能力を身に付ける。 (3)聞いた単語を漢字とピンインを書ける能力を身に付ける。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		会話を聞き取れ、正確に一言応対ができる。		会話を聞き取れ、一言応対がほぼできる。		会話を聞き取れなく、一言応対がほぼできない。	
評価項目2		初級レベルの文法構造を理解し、正確に中文和訳と和文中訳ができる。		初級レベルの文法構造を殆ど理解し中文和訳と和文中訳がほぼできる。		初級レベルの文法構造が殆ど理解できなく、中文和訳と和文中訳ができない。	
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要		学習目標 (授業の狙い) (1)初級レベル会話を習得する。 (2)簡単な会話を聞き取れ、一言応対ができる能力を身に付ける。 (3)聞いた単語を漢字とピンインを書ける能力を身に付ける。					
授業の進め方・方法		・ 予習、復習、課題を前提とし、講義を中心に進める。 ・ 学生の会話の完成度を確認しながら講義を進める。 ・ 会話の練習、小テストや発表を実施する。					
注意点		＜追認試験の評価方法と評価基準＞ 評価が60点に満たさない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にとっては、その評価を60点とする。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス 第1課 (会話)		シラバスの説明 ・ 文法 ・ 自己紹介の会話練習		
		2週	第2課 (会話)		・ 会話発表と文法 ・ 買い物の会話練習		
		3週	第3課 (会話)		・ 会話発表と文法 ・ 家族について会話練習		
		4週	第4課 (会話)		・ 小テストと会話発表・ 健康について会話練習		
		5週	第5課 (会話)		・ 復習と会話発表 ・ 天気について会話練習		
		6週	第6課 (会話)		・ 会話発表と文法 ・ 日付について会話練習		
		7週	復習 会話の筆記試験		会話の第1課から第6課までの講義内容について、筆記試験を実施する。		
		8週	中間試験 会話の口述試験		1回から7回までの講義内容について、中間試験と会話の口述試験を実施する。		
	2ndQ	9週	成績評価・確認		成績確認		
		10週	第7課 (会話)		・ 会話発表・ 様態と結果補語について会話練習		
		11週	第8課 (会話)		・ 小テストと会話発表		
		12週	第9課 (会話)		・ 可能を表す助動詞と可能補語の会話練習		
		13週	第10課 (会話)		・ 会話発表 ・ 数量補語の説明と会話練習		
		14週	復習		文法と会話の復習と確認		
		15週	期末試験		主に9回から14回までの講義内容について、期末試験と会話の口述試験を実施する。		
		16週	成績評価・確認 会話の筆記試験		(1)期末試験の成績確認(2)授業評価アンケート ・ 会話の第7課から第10課までの講義内容について、筆記試験を実施する。		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス 第11課		・ シラバスの説明 ・ 本文・文法 ・ 会話の練習		
		2週	第11課		・ 答え合わせ ・ 小テスト		
		3週	第11課 第12課		・ スキット ・ 本文・文法		
		4週	第12課		・ 会話の練習 ・ 答え合わせ		
		5週	第12課		・ スキット ・ 小テスト		
		6週	第13課		・ 会話の練習 ・ 答え合わせ		

		7週	口述試験	1回から6回までの講義内容について、口述試験を実施する
		8週	中間試験	1回から6回までの講義内容について、筆記試験を実施する。
	4thQ	9週	成績評価・確認	成績確認
		10週	第14課	・会話の練習 ・答え合わせ
		11週	第14課	・スキット・小テスト
		12週	第15課	・本文・文法 ・会話の練習
		13週	第15課	・答え合わせ ・本文・文法 ・会話の練習
		14週	口述試験	9回から13回までの講義内容について口述試験を実施する。
		15週	期末試験	9回から13回までの講義内容について、筆記試験試験を実施する。
		16週	成績評価・確認	期末試験の成績確認 試験の答え合わせ

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計	
総合評価割合	60	30	0	0	0	10	100	
基礎的能力	60	30	0	0	0	10	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	